

エコ・ハウスコンテストいわて 2012 震災乗り越えコンテスト再開

大賞は日高見工務店(北上市)



大賞住宅の外観 <http://eco-con.jp/>

岩手県内の優れたエコ住宅を表彰する「エコ・ハウスコンテストいわて2012」の大賞が北上市に建つ「カムイヘチリコホの家」(日高見工務店)に決まった。

このコンテストは岩手県が省エネ・新エネ住宅を表彰する制度として2003年から2005年まで開かれ、そのあとを実行委員会が県との共催のかたちで引き継ぎ、佐々木隆氏(岩手県立大学短期大学部教授)が委員長、長土居正弘氏が事務局長となって運営してきた。

2011年分は東日本大震災の影響で送り、今回が2年ぶり、通算で6回目の大賞表彰となった。

「快適性を2倍にエネルギー消費を1/2に!」をキャッチフレーズに、Q値1.6W以下、住宅のトップランナー基準において省エネ達成率100%以上を条件に募集し、応募22作品の中から大賞を選出した。

大賞作品はQ値が0.96W、省エネ達成率351%の省エネ設計。大賞作品は1点のみだが、Q値1.6Wをクリア

した作品はすべて認証住宅とし、施主には認証プレートと副賞、設計者・施工者も「エコ・ハウスコンテストいわて」として認証し、基準をクリアした住宅を2棟以上申請したビルダーには「エコ・ビルダー認証」が発行される。

応募物件の平均Q値は1.25W、平均C値は0.35、通算の応募数は231作品に及んでいる。長土居事務局長は「省エネ住宅の普及を図ることが震災復興・生活支援の一助になれば」と語っている。

乾式ヒーターでも蓄熱容量多い

天然石のヒーター好評

日本スティーベル



窓下設置例。天然の色柄が魅力でもある

日本スティーベル(株)が発売しているAEG ネイチャーストーンヒーターを採用した住宅がこのほど完成し、訪れた見学者に「かっこいい」と好評だ。

天然石の背面をくりぬいてヒーターを仕込んだ電気ヒーターで、用途は一般のパネルヒーターと同様に居室の窓下や、ユーティリティに設置する。

放熱特性は、乾式ヒーターの弱点である熱容量が多い点特徴。厚さ30mmの天然石は、高さ400×幅1000mmタイプで30kg以上の重さがあることから

じゅうぶんな蓄熱容量があり、通電が停止しても輻射熱を放出し続ける。

デザイン上はモダンなインテリアにもよく合う石材独特の質感。色柄はベージュ系からマーブル系など8タイプの中から選べる。

北海道で初採用した(株)中口建設(沙流郡日高町)は、「北海道のこれからの暖房は、個室に個別のヒーターを使うのもひとつの方法。そのなかで他社にない個性と同時に、ホットタイム22Lの通電遮断時間に温度が下がりにくい

特性が魅力だ。今後は電気料金を継続調査して、自信を持ってお客さまに提案したい」と語っている。

製品規格は高さ400×幅600mm、ヒーター265Wから、高さ600×幅1350mm、ヒーター1245Wまで6タイプ。石材が8デザインの合計48タイプ。製品を縦に使うこともできる。別売のルームサーモで制御する。価格などの問い合わせは同社AEG事業部(0120-746-498)、または日本スティーベル各拠点へ(札幌☎011-846-4649)。

住宅トラブルと 地盤調査など解説

苫小牧でLIXILとJHS



セミナーの様子

(株)LIXIL 道南支店・ジャパンホームシールド(株)などが主催する「白熱教室2013」が3月4日、苫小牧市民会館で開かれ、苫小牧やその近郊から多くの工務店・専門工務社が集まった。

住宅に関わる色々なトラブル事例やその回避方法について説明するこの講演会は、「住宅に関するトラブルと回避方法」と題して弁護士法人匠総合法律事務所弁護士の江副哲氏が話したあと、「千歳ロームと苫小牧過圧密地盤におけるコストメリット」と題してジャパンホームシールド地盤技術研究所主任技士の菅野安男氏が講演、最後に「これからの住宅行政と低炭素住宅への対応」と題してLIXIL北海道支社主査の辻本正広氏が断熱性能の向上をベースに創エネなどに前向きな国の施策と対応について説明した。

このうち菅野氏は苫小牧・千歳地域に多い土質を地盤調査で判定できれば、基礎設計で事故を未然に防ぐことができるし、反対に過剰設計をやめることでコストメリットが生まれる場合があるとして、詳細な地盤調査が基礎設計に多くの情報を提供できることを説明した。

参加者は最後まで熱心に講演に聴き入っていた。

3次元接着の片面気密防水テープ

基材改良 スパンエース GII

さらに柔らかく、のびやすくなりました。

- ▶最大で2.5倍に伸びて被着体にフィット
- ▶高耐久で施工性に優れたアクリル系粘着剤
- ▶ホルム・トルエン等使用せず環境に優しい
- ▶配管貫通部、シート張り、窓台などに

施工例



粗面もOKの安定した接着力アクリル系気密防水テープ

エースクロス



丈夫で薄く重ね貼りでき、優れた施工性
色、接着力で選べ、剥離紙付や両面接着タイプも
劣化促進試験で50年相当以上の耐久性(JIS A6930試験法)

※SBWIは日本建築外装材協会(NYG)の推奨品です

光洋化学株式会社 <http://www.koyo-kagaku.co.jp>

東京営業所 〒151-0073 東京都渋谷区笹塚2-21-12 グリーンライフビル7F TEL 03-3379-5361 FAX 03-3379-5362
大阪営業所 〒530-0044 大阪市北区東天満1-6-8 ラシーヌ東天満7F TEL 06-6353-3171 FAX 06-6353-3513